



施設紹介 調理室
自慢の調理室と調理員！



肝付町議員さん方が12名来園

たいへん熱心に真摯に参観され、「良い研修になった！」と喜んでいただきました。



「議会より手が挙がっど！」という驚きの声！

深い側溝沿いにガードレールが整備されました！

安全上、必要であるとの判断で、鹿屋市の議員さん方が尽力してくださいました。これで、転落事故は防げるはずですが、道路への飛び出し事故の心配は尽きません！保護者の皆さん、送迎等での駐車は控えてください。また、親族の方々へも注意喚起を。



ついに国際学会で！

環太平洋国際乳幼児教育学会（PECERA ペセラ）



保育や職務でのよりよいデジタル活用の実践的な試行を重ねている、つるみね保育園の姿を、東京の大学教授に発表していただきました。私は iPad で、ムービーを見ていただき、補足説明したことで、多くの方が驚かれました。特に、海外の方は、関心が高く、共感して下さいます。さらに、コツコツと、園児と職員で、少しずつ実践を重ねていく覚悟を高めることができる良い機会になりました。

園長の想い 外国の言語にふれあう意義

台湾で過ごした40時間で、言語について考えることが、2回ありました。一つは、ガイド役の20代前半の台湾人男性が日本語を使いこなしていること。なんと、日本には行ったことがなく、カラオケで学び始めたそうです。ユーモアを交えての表現のうまさに、驚かされました。よく、「日本語も知らない幼児に英語は早すぎる！」などと言う方がいますが、その考えで成長してきたのが、私たちです。日本語の表現力も乏しく、ましてや外国語も苦手のままです。それに比べて、バイリンガルやトリリンガルと呼ばれる多言語を習得している方の表現力の高さには驚きます！いろいろな国の言語に積極的に触れる機会は間違いなく重要です。

2つめ、国際学会の場では、英語で研究発表をされますが、何を言っているのか、さっぱり、理解ができません。日常英会話だけでは、外国の人と議論することなど、到底、無理です！鹿児島端っこにある、この鹿屋から、世界で活躍するような人材が育つためには、子どもたちの視野を広げてあげて、自ら外国語を学びたいという主体的な気持ちを大きく育てる必要があります。

台湾からライブ中継もしました。先進と伝統があふれる国の様子を少しは理解してくれたのでは？！ →



みんなが楽しく水遊びができるように、職員は灼熱の太陽の下で、最大の安全管理に努めています。園児のため、職員のため、日除けを充実させねばというろと試行していますが・・・。最終的な園庭工事が9月初旬となる予定で、今夏は、一時しのぎを繰り返すしかない状況です。園外散歩で大きな事故が続いている昨今、どうにかして、「園内でワクワク感のある散歩ができる保育環境」を創造したいと構想していますので、楽しみにお待ちください。

やさしく かしく たくましく

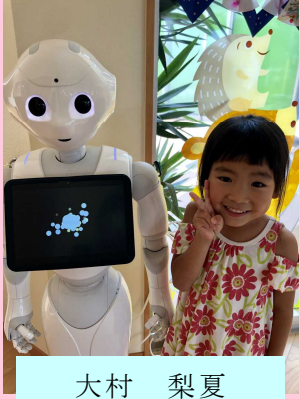
アトムだより

令和元年7月31日 担当：高野理加

ようやく梅雨が明け、眩しい太陽の陽射しとともに夏がやってきました。

子どもたちは、汗をかきながらも元気に動き回って遊んでおり、水遊びやプール遊びに笑顔がはじけています。

たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取り、体の変化に気をつけながら、暑い夏を元気に過ごしていきます。



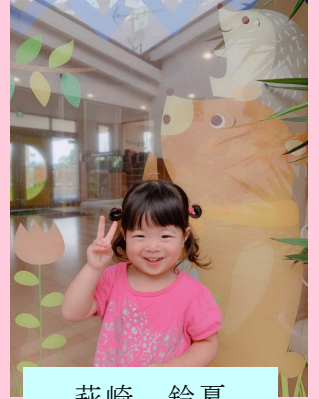
大村 梨夏
25. 8. 26



川地 翔琉
26. 8. 20



山下 千暖希
28. 8. 4



萩崎 鈴夏
28. 8. 22



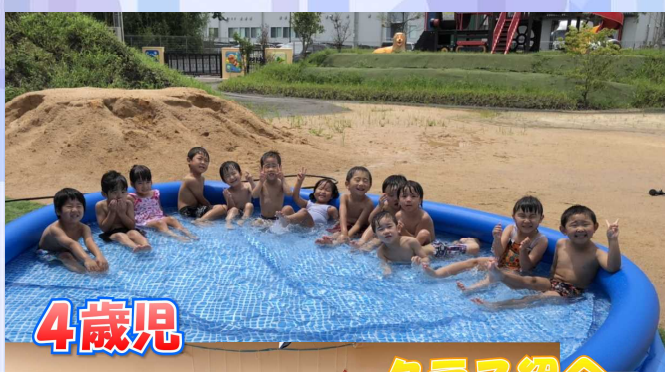
安田 結愛
29. 8. 4



渡辺 汐南
29. 8. 10



中牧 昊央
29. 8. 25



4歳児

クラス紹介



0歳児

